RIPPLE SAILING CLUB
NO. 106

月刊 1991・7・15

RIPPLE

（発行） 500円
リプル・セイリングクラブ
〒238−03
神奈川県横須賀市長井2−11−1
TEL 0468−57−1711

夏のアルバイト紹介・山田・甲野・丸山君

既に何人かの会員はご存じですが、今年もまたまた夏のアルバイトがここ数日前から見えて、皆さんのヨットの上げ降ろし、恒例の草むしりに精を出しております。

かつてフロムエー等で募集する際キャッチコピーが根性歓迎！とか寿司食い放題！とかで有ったが、年々募集人員が減ってきてしまい昨年は辛うじて数名の募集しかなく、今年はどうなることやらと思い、コピーを”ヨットを覚えたい人歓迎！”に換えたところ、なんと女性１０名を含む２０名以上もの応募があり、マリンスポーツの根強さが現れた結果と成ったのである。

そんな中、今年は３人体制でローテーションを組ながら夏を乗り切ることにしました。

まず、武蔵工業大機械工学科２年生の山田陽介君。
かつて母校の体育会系のヨット部に籍を置いていたが、家庭の事情でやむなく止めなくては成らなくなり、止めてしまったがどうしてもヨット好きで応募をしたとのこと。先日の海上からの花火大会見学の帰港の…、ワッチをお願いしましたところ、バウスプレーを浴びながらなかなかの根性マンを発揮していました。

続いて、中央大学商学部商業貿易学科３年生の甲野毅君。
住まいは国立市で通勤に２時間以上の所から通って、交通費を差し引くと手取りのアルバイト料が３、０００円ちょっとになってしまい、”本当に大丈夫かしら”と思ったが今だに遅刻ゼロの成績で頑張っております。ま一志望動機が”加山雄三の様になりたい”とのことですので今年の夏はじっくりと、そしてりっぱな加山さんになってもらいましょう。
またかれはラクロス部の部長を務めています。ん？ラクロスって何ですかと言う人は彼に聞いてみて下さい。

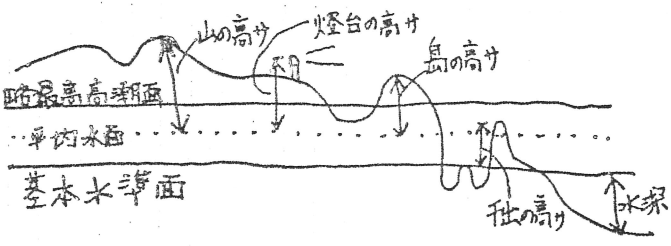
最後はやはり中央大学商学部商業貿易学科３年生の丸山貴博君。
今年の冬より無性にヨットをやりたくなり機会を伺っていたところリプルのバイトがあり興味を示し応募したとの事。
彼も調布というえらい遠くよりの出勤ですが、初日にはなんと夜中の３時に出発し５時前にはリプルに着いていたとの事。
最近の学生は何を考えているんだー！！という個性派の彼らですが、いろいろとお世話に成ると思いますが宜しくお願い致します。

長浜風情報

さていよいよ梅雨明けまじか（今月も遅配のため明けているかな？）になり本格的な夏を迎え様としています。
そこで気になる風の事ですが時々耳にする”夏は風が無くてねー”と言われておりますが、ここ長浜はとんでもはっぷんの所です。
梅雨が明けると同時に太平洋高気圧がどっかりと張り出し、ここ長浜では毎日決まった風が時間と共に周期的に吹いてきます。
まず朝は昨夜来の陸風から始まります。この陸風は７時ー８時位まで残り海風に代わる９時から１０時位までは無風の状態になり、有っても弱い南風です。
丁度皆さんがリプルに到着する頃は風の代わり始めで、折角来たのに風が無いなーという状況になっている頃なのです。
それに惑わされず出艇していると徐々に南の風が強くなってきます。そして、お昼過ぎた頃になると風速は最高調になり、時として白波の出る７m／s−８m／s以上にもなり初心者は沈の連続にもなります。
これは太平洋高気圧の影響ばかりではなく、三浦半島の内陸部の地面が暖められ空気が膨張し、サーマルとなって上昇してしまい、ぽっかりと空いた空間にまだ完全に暖められていない海上の空気が陸に向かって吹き込むからです。
これは三浦半島を挟んで東京湾でも起き、陸に向かって吹き込みが同じ頃発生しています。ですから東京湾では北ないし東っ気の風になっております。
この最高の風は４時ー５、６時頃までビュンビュン吹きまくり夕方になる頃おさまり、そして陸風が吹き出す頃７−８時頃まではまたまたむしむしとした無風状態になります。
そして、この最高調の風は風速の割に密度が薄らなためか、簡単に起こせてしまい、顔にあたるあのしょっぱいバウスプレーを充分に満喫出来、ヨットやってて良かったーという最高の気分に浸れます。
潮の状況とこの様な風の状態を把握し、渋滞にもめげずお見えになることをスタッフ一同期待しております。

海をいためぼい為に潮汐のことをちょっと!!

ここ長浜はすっかり海の家が立ち並び例年の夏場の風景になっております。
一方我々セーラーは海の家に対して申し訳なさそうに、そして端からの出艇という苦難のシーズンを迎えておる訳ですが、さらに追い打ちを掛けるように、折角来たのに岩だらけの水辺にがっくりし”今日は日光浴さ”という経験は夏場のセーリングをした人なら少なからず経験がお有りかと思います。
そこで自宅にいながらここ長浜の様子をキャッチ出来るような情報が有れば、セーリングに出かける日の出艇、着艇の予定が立て易く成ると思います。
あるんですねーこれが。
潮汐表というものです。これを見てレース派のセーラーなら作戦を立てまた某セイリングクラブのＳ氏はとこぶし採りに精を出す訳です。
まづ潮汐とは海面の緩慢な周期的昇降をいい、１日約２回繰り返されます。最も海面が高くなった状態を高潮といい、その反対を低潮といいます。そしてその海面の高さの差を潮差といい、基本水準面からの海面の高さの事を潮高といい、この潮高のデータが我々セーラーにとって重要な情報となるのです。
潮汐表に出ている数字はいづれも基本水準面に対しての高さであり、基本水準面とは１年を通して恐らくこれ以上潮が退かないだろうという水面をいいます。ですから通常はいくら退いてもちょっと水深が有るのが普通です。
以上の事を理解し表と照らし併せると、今はごつごつだけれども後２時間待てば楽々出艇出来るなー。とか今は浜はごつごつだからもう少しセーリングをしていよう。と予定が立て易くなります。
そこで７月、８月の横須賀の潮汐表を載せて置きますので参考にして下さい。



21	06 54 63	28	05 01 178	4	04 35 51	11	04 59 191	18	04 17 69	25	04 19 178	※左記は横須賀港の潮汐でありここ長浜はほんの少し違っています。計算をし出ます。																			
	14 59 135		12 00 31		11 19 135		11 51 21		12 12 129		11 08 40																				
	18 09 129		18 32 176		17 34 119		18 15 188		15 01 127	○	17 31 179																				
	23 18 154				21 44 163				21 14 158		23 21 81																				
22	08 00 55	29	00 13 89	5	06 01 56	12	00 06 81	19	06 12 70	26	04 56 183	※ 9/21 8/25(日) 11:08が一番遅がら早めに出艇しようが2時頃迄キャンセルオッケーブして風の最高の時出艇しようかなと色々考えられます。																			
	15 52 145		05 38 178		13 54 139		05 45 192		15 16 138		11 37 42																				
	19 55 130		12 28 36		17 15 134	E	12 27 33	S	17 30 136		17 52 182																				
			18 56 177		22 46 150		18 39 188		22 16 145		23 53 71																				
23	00 43 152	30	00 47 82	6	07 24 45	13	00 44 70	20	07 36 65	27	05 33 184																				
	08 54 48		06 17 175		15 32 153		06 29 185		15 41 147		12 05 49																				
S	16 24 155	E	12 56 43	N	19 42 138		12 58 49		19 57 132		E 18 13 184																				
	21 03 125		19 19 177				19 02 186																								
24	02 05 156	31	01 32 76	7	00 28 159	14	01 21 63	21	00 22 145	28	00 25 62																				
	09 40 40		06 58 160		08 31 33		07 14 174		08 38 58		06 12 182																				
A	16 52 162		13 23 54		16 15 196		13 26 67	A	16 04 156		12 32 58																				
	21 51 118		19 43 176		21 06 132		19 23 184		21 02 123		18 34 183																				
25	03 02 162		01 59 71	8	02 08 167	15	01 58 60	22	02 04 152	29	00 57 55																				
	10 21 35		07 44 151		09 34 22		08 02 161		09 25 50		06 54 176																				
	17 18 168		13 51 66		16 49 175		13 52 84		16 27 163		12 59 70																				
	22 30 111		20 07 174		22 02 121		19 46 180		21 43 113		18 56 182																				
26	03 46 169			9	03 16 179	16	02 39 61	23	03 00 161	30	01 31 51																				
	10 57 31	2	02 39 67		10 26 15		06 39 147		10 04 44		07 39 168																				
	17 43 172		08 39 151		17 19 183		14 15 100		15 49 170		13 25 85																				
	23 06 104		14 20 83		22 47 108		20 09 175		22 17 102		19 18 179																				
27	04 25 175		20 34 171			17	03 28 65	24	03 42 171	31	02 10 50																				
	11 30 30	3	03 29 64	10	04 11 189		10 05 135		10 38 40		08 32 157																				
○	18 08 174	(1)	09 46 142	●	11 11 15	◐	14 38 114		17 10 175		13 52 100																				
	23 40 96		14 52 101		17 48 186		20 38 167		22 50 91		19 43 174																				
			21 05 167		23 28 94																										